

平成23年度
補正予算の概要

(H23. 12月議決分)

1 一般会計 歳入歳出予算総括表(H23.12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 市税	15,036,252	0	15,036,252
2 地方譲与税	348,000	0	348,000
3 利子割交付金	51,000	0	51,000
4 配当割交付金	25,000	0	25,000
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000	0	10,000
6 地方消費税交付金	913,000	0	913,000
7 ゴルフ場利用税交付金	65,000	0	65,000
8 自動車取得税交付金	66,000	0	66,000
9 地方特例交付金	134,006	0	134,006
10 地方交付税	4,294,943	0	4,294,943
11 交通安全対策特別交付金	20,000	0	20,000
12 分担金及び負担金	409,871	0	409,871
13 使用料及び手数料	243,229	0	243,229
14 国庫支出金	3,926,123	148,318	4,074,441
15 県支出金	1,760,299	19,385	1,779,684
16 財産収入	149,192	27	149,219
17 寄附金	9,829	0	9,829
18 繰入金	832,348	40,070	872,418
19 繰越金	884,720	0	884,720
20 諸収入	1,686,953	16,809	1,703,762
21 市債	3,692,700	45,100	3,737,800
計	34,558,465	269,709	34,828,174

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 議会費	369,907	△ 1,446	368,461
2 総務費	5,773,569	83,821	5,857,390
3 民生費	10,434,258	158,149	10,592,407
4 衛生費	1,675,191	19,049	1,694,240
5 農林水産業費	309,472	15,563	325,035
6 商工費	611,647	7,576	619,223
7 土木費	4,652,363	3,923	4,656,286
8 消防費	1,763,000	△ 28,208	1,734,792
9 教育費	4,246,434	△ 11,219	4,235,215
10 災害復旧費	183,306	22,474	205,780
11 公債費	3,776,238	0	3,776,238
12 諸支出金	733,080	27	733,107
13 予備費	30,000	0	30,000
計	34,558,465	269,709	34,828,174

補正予算のポイント

今回の一般会計補正予算は、第4回定例議会(H23年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ2億6,970万9千円を増額し、予算総額を348億2,817万4千円としました。

今回の補正予算の基本的な考え方は、①生活保護世帯、人員の増等による扶助費の増額や介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計への繰出金の増といった年度途中における状況の変化に対応するもの。②東日本大震災に伴う応急処理費、災害復旧経費の増額。③市民の安全安心の対策強化に対応する経費の増額。④平成24年度4月1日から業務を行うため、事前の契約等の準備が必要なため、債務負担行為の設定を行うもの。以上4つの考え方に基づき補正を行いました。

以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

① 年度途中における状況の変化に対応するもの ……205,644千円増

●人件費…15,568千円減(人事課)

人事院勧告及び現員現給による決算を見込んだ最終的な補正を行います。

一般会計 16,360千円減、特別会計 792千円増

●生活保護費…94,645千円増(社会福祉課)

生活保護世帯が28世帯増、保護人数が26人増となったため増額します。

●障害者自立支援給付費等…36,288千円増(障害福祉課)

介護給付が45人増、訓練等給付が26人増となったため増額します。

●介護特別会計繰出金…31,780千円増(高齢福祉課)

居宅介護、施設介護サービス利用者の増により給付費が増となったため、一般会計から介護特別会計への繰出金を増額します。

●後期高齢者医療特別会計繰出金…33,100千円増(国保年金課)

平成22年度療養給付費市負担金の確定による精算のため一般会計から後期高齢者医療特別会計への繰出金を増額します。

●土地改良事業費…25,399千円増(農政課)

県営久賀地区湛水防除事業、福岡堰地盤沈下対策事業、戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業等において事業費の増額が行われたことから、市の負担に係る経費を増額します。

② 東日本大震災に伴う応急処理経費、災害復旧費の増額 ……26,380千円増

●応急処理経費…3,906千円増

・防火水槽の修繕…3,906千円増(消防本部)

市内3か所の防火水槽(東6丁目、東3丁目、稲戸井駅前)に漏水が発覚したため、修繕を実施します。

●災害復旧費…22,474千円増

・道路災害復旧工事…3,990千円(管理課)

東日本大震災により、藤代駅南口及び北口周辺のインターロッキング等に傾き・隙間ができたため復旧工事を実施します。

・災害復旧測量設計委託料・・・7,176 千円減(道路課)

震災に係る市道 6 路線(大留 1、大留 2、井野台 4 丁目、新町 6 丁目、高須、本郷擁壁)の測量設計委託料の請負差金を減額します。

・道路災害復旧工事・・・25,660 千円増(道路課)

震災に係る市道 4 路線(井野台 4 丁目、新町 6 丁目、高須、大留)の工事延長が増となりました。また、新たに本郷擁壁工事を行います。

③ 安全安心の対策強化・・・2,146 千円増

●防犯カメラ設置事業・・・2,146 千円増(安全安心対策課)

現在市民の安全のため、取手駅前や藤代駅前、ゆめみの駅、市役所に合計 22 台設置されている防犯カメラを、新たに新取手駅前に 2 台設置します。

④ 債務負担行為の設定を行うもの

平成 24 年 4 月 1 日から業務を行うために、事前の契約等の準備が必要となるため、34 件について債務負担行為の設定を行います。

主な債務負担行為の設定。

●LED 防犯灯のリース料・・・限度額 204,750 千円(平成 23 年度から平成 33 年度まで)

市内の防犯灯 9,700 本の LED 照明への交換及びメンテナンスに伴う新規リースを行います。

●事務用機器リース料(平成 23 年度)

・・・限度額 17,440 千円(平成 23 年度から平成 28 年度まで)

藤代庁舎の印刷機・丁合機、保育所 7 所のコピー機、小中学校の電話機・コピー機のリースを行います。

●小学校(井野小・永山小・白山西小・吉田小・稲小)給食調理業務委託料

・・・限度額 115,200 千円(平成 23 年度から平成 25 年度まで)

井野小・永山小・白山西小・吉田小・稲小の給食調理業務を委託します。

●英語指導助手業務委託・・・限度額 95,000 千円(平成 23 年度から平成 25 年度まで)

語学力の向上と国際理解の推進を図るため、小中学校に英語指導助手業務を委託します。

【歳入】

●国・県支出金・・・ 167,703 千円増

(1)生活保護費、障害者自立支援給付費の扶助費増加に伴う、国・県負担金の増額

・生活保護費負担金・・・98,823 千円増(社会福祉課)

・障害者自立支援給付費負担金・・・27,215 千円増(障害福祉課)

(2)東日本大震災により被害を受けた各公共施設の災害復旧費に対する国の補助金決定による増額

・消防災害施設災害復旧事業費補助金・・・6,090 千円(消防本部)

・公立文教施設災害復旧事業補助金・・・8,919 千円(教育総務課・学務給食課)

・公立社会教育施設災害復旧事業補助金・・・14,986 千円(スポーツ生涯学習課・図書館・
公民館)

(3)新しい公共の場づくり提案型モデル事業補助金・・・3,000 千円(文化芸術課)

井野団地・多世代交流見守り拠点「いこいの/Tappino」創出プロジェクト事業が県補助金の採択を受けたことにより増額します。

●市債・・・45,100 千円増(財政課)

土地改良事業、湛水防除事業の増額、災害復旧事業の増額に伴い地方債の借入をおこないません。

・土地改良事業、湛水防除事業の増額に伴う市債の増 18,300 千円増

・災害復旧債の増 26,800 千円増

●ふるさと取手応援基金繰入金・・・1,000 千円(財政課)

永山小学校の放課後子どもクラブに併設された、コミュニティスペースの備品購入に充当します。

●財政調整基金繰入金・・・39,070 千円増(財政課)

今回の基金繰入金の増額により、財政調整基金の残高は、1,338,525 千円となります。

2 取手駅西口都市整備事業特別会計 歳入歳出予算総括表(H23.12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 使用料及び手数料	71		71
2 国庫支出金	65,000	147,430	212,430
3 繰入金	408,140	△ 5,659	402,481
4 繰越金	1,100	7,897	8,997
5 諸収入	7,360	△ 60	7,300
6 市債	207,000	120,600	327,600
計	688,671	270,208	958,879

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 事業費	494,798	270,208	765,006
2 公債費	193,373		193,373
3 予備費	500		500
計	688,671	270,208	958,879

補正予算のポイント

今回の取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算は、第4回定例議会(H23年12月)において、既定の歳入歳出予算からそれぞれ2億7,020万8千円を増額し、予算総額を9億5,887万9千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳入】

- 国庫補助金・・・1億4,743万円増(区画整理課)
社会資本整備総合交付金の補助枠の追加に伴い、事業費を増額したことにより補助金が増額となります。
- 一般会計繰入金・・・565万9千円減(区画整理課)
一般会計からの繰入金を減額します。
- 取手駅北土地区画整理事業債・・・1億4,900万円増(区画整理課)
土地区画整理事業補助金及び交付金対象事業費増額により、市債を増額します。
- 地方道路整備事業債・・・4,050万円減(区画整理課)
土地区画整理事業債への予算組替えのため、市債を減額します。
- 街路整備事業債・・・1,210万円増(区画整理課)
社会資本整備総合交付金の対象事業費増額により、市債を増額します。

【歳出】

- 取手駅北土地区画整理事業・・・2億6,800万円増(区画整理課)
社会資本整備総合交付金の追加により、3地権者の建物等移転補償費と、換地に伴う図書作成委託料を増額します。

2 国民健康保険事業特別会計 歳入歳出予算総括表(H23.12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 国民健康保険税	3,229,822	0	3,229,822
2 使用料及び手数料	1,100	0	1,100
3 国庫支出金	2,487,318	0	2,487,318
4 療養給付費等交付金	613,831	83,445	697,276
5 前期高齢者交付金	2,870,380	184,507	3,054,887
6 県支出金	468,795	0	468,795
7 共同事業交付金	1,141,998	0	1,141,998
8 財産収入	3	0	3
9 繰入金	742,610	△ 1,756	740,854
10 繰越金	305,748	0	305,748
11 諸収入	22,461	7,415	29,876
計	11,884,066	273,611	12,157,677

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	280,227	△ 1,756	278,471
2 保険給付費	8,059,630	110,534	8,170,164
3 後期高齢者支援金等	1,537,551	1,860	1,539,411
4 前期高齢者納付金等	4,308	251	4,559
5 老人保健拠出金	2,410	0	2,410
6 介護納付金	664,763	0	664,763
7 共同事業拠出金	1,142,008	0	1,142,008
8 保健事業費	126,463	0	126,463
9 基金積立金	31,001	0	31,001
10 公債費	1,083	0	1,083
11 諸支出金	14,622	162,722	177,344
12 予備費	20,000	0	20,000
計	11,884,066	273,611	12,157,677

補正予算のポイント

今回の国民健康保険事業特別会計補正予算は、第4回定例議会(平成23年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ2億7,361万1千円を増額し、予算総額を121億5,767万7千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳入】

- 前期高齢者交付金…1億8,450万7千円増(国保年金課)
前期高齢者交付金の交付決定により増額します。
- 療養給付費等交付金…8,344万5千円増(国保年金課)
平成22年度退職者医療の療養給付費等交付金が決めたことにより増額します。

【歳出】

- 退職被保険者等療養給付費…7,893万4千円増(国保年金課)
退職被保険者療養給付費の増を見込み増額します。
- 退職被保険者等高額療養費…2,000万円増(国保年金課)
退職被保険者等高額医療費の増を見込み増額します。

3 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出予算総括表(H23.12月補正分)

(歳入) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 後期高齢者医療保険料	695,171	0	695,171
2 使用料及び手数料	120	0	120
3 繰入金	906,098	33,100	939,198
4 繰越金	11,565	0	11,565
5 諸収入	2,005	0	2,005
計	1,614,959	33,100	1,648,059

(歳出) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	123,766	△ 862	122,904
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,479,335	33,962	1,513,297
3 諸支出金	11,758	0	11,758
4 予備費	100	0	100
計	1,614,959	33,100	1,648,059

補正予算のポイント

今回の後期高齢者医療特別会計補正予算は、第4回定例議会(平成23年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ3,310万円を増額し、予算総額を16億4,805万9千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳入】

- 一般会計繰入金…3,310万円増(国保年金課)
一般会計からの保険基盤安定対策費繰入金3,396万2千円増、人件費の事務費等繰入金を86万2千円減額します。

【歳出】

- 後期高齢者医療広域連合保険料納付金…1,618千円増(国保年金課)
平成23年度の低所得者軽減分、被扶養者軽減分の確定により、広域連合への納付金を増額します。
- 後期高齢者医療広域連合医療給付費納付金…32,344千円増(国保年金課)
平成22年度医療給付費市負担金の確定により広域連合への納付金を増額します。

4 介護保険特別会計 歳入歳出予算総括表(H23.12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 介護保険料	1,190,830	0	1,190,830
2 使用料及び手数料	85	0	85
3 国庫支出金	928,451	51,287	979,738
4 支払基金交付金	1,478,829	78,897	1,557,726
5 県支出金	728,433	43,001	771,434
6 財産収入	270	0	270
7 繰入金	802,123	88,016	890,139
8 繰越金	78,406	0	78,406
9 諸収入	109	2,929	3,038
計	5,207,536	264,130	5,471,666

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	149,024	△ 1,753	147,271
2 保険給付費	4,893,042	261,902	5,154,944
3 地域支援事業費	105,536	3,981	109,517
4 諸支出金	39,934	0	39,934
5 予備費	20,000	0	20,000
計	5,207,536	264,130	5,471,666

補正予算のポイント

今回の介護保険特別会計補正予算は、第4回定例議会(平成23年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ2億6,413万円を増額し、予算総額を54億7,166万6千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳入】

- 介護給付費国庫負担金・・・46,908千円増(高齢福祉課)
- 支払基金交付金・・・78,897千円増(高齢福祉課)
- 介護給付費県負担金・・・42,205千円増(高齢福祉課)
- 一般会計繰入金・・・31,780千円増(高齢福祉課)

介護給付費の増加により、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、一般会計介護給付費繰入金、介護給付費準備基金繰入金が増額となります。

【歳出】

- 居宅介護サービス給付費・・・108,480千円増(高齢福祉課)
訪問介護、通所介護、短期入所、福祉用具の貸与等の利用者が増加しているために増額します。
- 施設介護サービス給付費・・・115,618千円増(高齢福祉課)
施設介護サービス利用者の増により、給付費を増額します。